

平成 29 年 9 月 29 日  
市光工業株式会社 CK1302

**市光工業株式会社  
中国広東省佛山市にミラー製造拠点を新設**

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市板戸 代表取締役会長：オードバディ アリ、以下 市光工業）は、中国でミラーを製造している 100%出資連結子会社、市光(無錫)汽車零部件有限公司の第二工場として、中国広東省佛山市にミラー製造拠点を新設いたします。

中国のミラー子会社は、無錫と佛山の 2 つの製造拠点を有することで、お客様であるカーメーカーへの距離的な近接性を向上させると共に、成長を続ける中国マーケットで生産能力の拡大を図る計画です。

（佛山工場概要）

1. 登記名称： 市光(無錫)汽車零部件有限公司 佛山分公司
2. 投資規模： 7 億円（建物は賃借のため、生産設備等の投資金額）
3. 建物賃借面積： 4,800 m<sup>2</sup>からスタートし、9,600 m<sup>2</sup>に順次拡大（予定）
4. 工事着工： 2017 年 9 月（内装工事の開始時期）
5. 工事完了： 2017 年 12 月
6. 生産開始： 2018 年 7 月
7. 収支への影響： 本件による平成 29 年 12 月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります

以 上

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903 年創業以来、自動車用ランプとミラーの純正部品専門メーカーとして、国内主要自動車メーカー及び、海外主要自動車メーカーに製品を納入してきました。

1932 年には初代ダットサン（日産）へランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納ミラー、水銀フリーHID ヘッドランプや LED ヘッドランプなど独自の製品開発を主体的に行ってきました。

2000 年、仏ヴァレオ社と照明機器部門でアライアンス関係を締結し、2017 年に同社子会社となりました。仏ヴァレオ社との連携を活かし、電子ミラーや自動運転対応などの新製品の共同開発、スケールメリットを活かした共同調達や共同研究開発による費用の削減、積極的な営業活動によるグローバル市場での追加のシェア獲得、顧客基盤の拡大や地理的な相互補完関係などの強化を進めております。

<本件に関するお問い合わせ先>

市光工業株式会社  
経営企画室 室長 高森

TEL : 0463-96-1442

URL : <http://www.ichikoh.com/>